

一般社団法人 全国腎臓病協議会 2018 年度（平成 30 年度）事業計画

はじめに

全腎協は、3 年後 2021 年に結成 50 周年を迎えます。私達は、1971 年結成以来その時々の課題に取り組んできましたが、大きな節目を迎えようとしています。

現在、社会全体では、2025 年問題と言われるように、全ての団塊世代の人たちが 75 歳を迎え、入院ベッドや介護施設の不足等が大きな課題として議論されています。そのような状況の中、透析患者はすでに超高齢化時代を迎え、通院支援対策、施設入所・入居、終末期医療等が重要な課題となっています。

医療費では、国民総医療費 40 兆円超えと言われるほど急激に医療費が増加し財源問題も大きな課題となっています。「いつでも、どこでも、誰もが安心して治療を受けられる」環境も崩れかねません。社会保障制度の堅持への取り組みは、腎臓病患者のみならず、他の障害者や高齢者、要介護者らも共通する重要な運動であり、誰もが自分らしく生き、自分らしい最期を迎えられる社会となるよう、気概をもって引続き取り組んで行かなければなりません。

この他にも災害対策、慢性腎臓病（CKD）の予防啓発事業、移植推進等様々な課題が山積しています。

組織内では、様々な背景の中で会員の減少が続いています。中でも役員後継者不足などによる病院患者会の崩壊が組織の弱体化や会員の減少に繋がっています。病院患者会の組織強化が地域での活動の活性化、全腎協の組織強化にもつながります。また、青年層患者、新規導入患者等の会活動への参加のための取り組みも重要な課題の一つです。今一度、全国の仲間が一丸となって患者会活動が出来る組織対策への取り組みが必要と考え、新たな事業にも取り組みます。

私達は、諸課題に対して様々な議論を行ってきました。組織体制を整備し、外部からも専門家のアドバイスを受け活動に取り組んできました。

今年度は、諸課題に対して議論ばかりではなく、更なる具体的な活動への取り組みにチャレンジします。

アクションプログラム 2018

～ みんな笑顔に！プランからアクションへ ～

全腎協は、2018 年度この言葉を合言葉に、先人からの活動を引き継ぎ「一人じゃない。仲間と一緒に、助け合い」を継承し、結成 50 周年に向け諸課題に取り組んでいきます。

これらの課題に取り組むため、次の事業を展開することを提起します。

1. 腎臓病に関する市民公開のシンポジウムや講演会の実施

(1) 2018 年度全国大会

日時：5 月 20 日（日）

会場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING（岩手県盛岡市）

共催：岩手県腎臓病の会

参加対象者：患者、患者家族、医療関係者、一般市民

(2) 第 25 回腎不全対策キャンペーン講演会（日程、会場等未定）

参加対象者：患者、患者家族、医療関係者、一般市民

共催：腎疾患における腎機能低下抑制のための最適制御法検出に関する研究会、一般社団法人愛知県腎臓病協議会

(3) 腎臓病（CKD）シンポジウム及び講演会等の開催

① 慢性腎臓病（CKD）の予防啓発を目的とした講演会

② 腎臓病患者の栄養、食事管理についての講演会及び調理実習

③ 長期透析による合併症対策講演会

④ 関係団体等の慢性腎臓病（CKD）対策事業への協力

参加対象者：患者、患者家族、医療関係者、一般市民

日時、開催地、講演内容などについて共催団体、企業等と調整中

2. 臓器移植普及・推進のための国民に向けた啓発事業の実施

(1) 2018 年度臓器移植フォーラム

日時：10 月の臓器移植推進月間に開催予定

会場：愛知県で開催予定

共催：当会加盟組織を予定

参加対象者：患者、患者家族、医療関係者、学生、一般市民

(2) 臓器移植普及推進月間（10 月）を中心に、市民を対象とした全国啓発キャンペーンの実施の他、通年の啓発活動への取り組み

(3) 助成事業団体の支援による腎臓移植普及推進を目的としたパンフレットの作成。現在助成申請中

3. 腎臓病に関する無料相談の実施

(1) 専門家（医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、認定心理士）による電話相談（フリーダイヤル）事業の実施

(2) 事務局相談担当者による相談事業

- (3) 第 17 回相談員研修会の開催
日時：11 月 3 日（土） 4 日（日）
会場：大森東急 R E I ホテル（大田区大森）
参加対象者：都道府県加盟組織相談担当者を予定
- (4) 関係団体等の研修会、研究会への参加
- (5) 各専門相談員との連携の強化と諸課題の共有

4. 腎臓病に関する情報発信

- (1) 会報「ぜんじんきょう」の発行
年 6 回、年間総発行数 60 万部を予定
- (2) 声の会報
年 6 回、視力障害者等を対象に会報「ぜんじんきょう」を音声化した CD を配布、年間 600 枚を配布予定
- (3) 書籍の発行
「透析をはじめる人のためのガイドブック」等腎臓病患者の生活の向上に役立つ書籍の発行
- (4) ホームページの活用
腎臓病についての全般的な情報のほか、腎臓病に関する講演会などの開催情報など随時掲載する
- (5) ニュースレター等での情報発信
障害者施策、介護保険、医療保険制度等多様化に対応したメールを中心とした情報発信

5. 通院介護対策事業への取り組み

- (1) 通院、入所、入居、在宅治療における課題への具体的取り組み
 - ① 要介護（要支援）透析患者の通院および、公共交通機関の廃止に伴う通院困難者対策への取り組み。地域を限定した実態調査・支援
 - ② 通院困難者（重度要介護者）の施設入所・入居対策及び施設見学
 - ③ 透析患者のリハビリテーションや運動療法についての研究と情報発信

(2) 行政、医療機関、移送事業者と連携した通院対策への取り組み

日時：未定

会場：新潟県内での開催で調整中

内容：シンポジウムをつうじて、デマンド対応型交通システムを中心に地域と連携した透析患者の送迎事業のあり方について共に考える

参加対象者：行政、医療関係者、移送事業所、患者・家族

(3) 透析患者の通院に関する実態調査と通院研修会の開催

地域を選定し通院実態調査を行う。調査結果を基に研修会を開催と行政のへの陳情等に取り組む

日時、会場等については、検討・調整中

参加対象者：調査地域及び近隣県組織からの参加を予定

(4) 通院送迎事業の啓発

ボランティア不足など様々な課題があり、会報「ぜんじんきょう」等を通じ通院送迎事業への理解を深めてもらうよう取り組む

(5) 情報発信

①「はあとなび」の発行等

介護保険、道路運送法、高齢者施設（入居・入所）情報等の情報発信

6. 透析医療の確保、治療と生活の質の向上への取り組み

(1) 公的医療費助成制度の確保

① 自立支援医療（更生医療）の維持への取り組み

② 障害者医療費助成制度の後退阻止、情報を共有し都道府県組織での取り組みを推進

③ いつでもどこでも誰もがが必要な医療・障害者サービスが受けられる取り組み

(2) 生活の質（QOL）の向上への取り組み

① 自己管理できるだけの基礎知識の習得（血液検査の数値の意味・食事療法の基礎知識等）及び患者自身への関心度を高めるための取り組み

② 関係団体（日本透析医会、日本透析医学会等）との協調・連携

(3) 治療選択の拡大への取り組み

① 血液透析療法、腹膜透析、腎臓移植お選択肢が出来る環境の拡大するための、家庭透析、CAPD等の情報発信

② 在宅医療の環境整備のための調査研究

(4) 再生・移植医療の調査

① iPS細胞を使った再生医療やES細胞からの治療薬の研究の情報収集、早期実現を目指した取り組み

7. 生活・所得補償

(1) 生活出来る障害年金受給のための取り組み

① 初診日証明の課題についての取り組み

② 移植者の認定基準見直しへの取り組み

③ 無年金者救済への取り組み

(2) 腎臓病患者、透析患者の就労支援

① 雇用者への腎臓病や人工透析治療の理解推進のための取り組み

8. 災害対策

(1) SNSの普及と災害アプリケーションの有効利用についての調査研究

(2) 大規模災害に備えて、災害積立金増額の検討

(3) 大規模地震、集中豪雨、豪雪、火山噴火等の災害発生時の情報集と情報発信のための体制の整備と、速やかな実践体制の構築

(4) 行政、関係団体等との連携による広域災害対策への取り組み

9. 調査研究と政策提言

(1) 第48次国会請願の実施（国会請願集会を2019年3月14日予定）

(2) 第63回日本透析医学会学術集会への参加

日時：6月29日（金）～7月1日（日）

会場：神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル他（神戸市）

- (3) 透析医療勉強会（国会内勉強会）
国会議員、行政、専門医と連係した勉強会の開催
- (4) 腎臓病に関する議員連盟への参加
腎臓病に関する議員連盟の発足を促し、成立のあかつきには当事者の立場から参加し腎臓病患者の諸課題の解決に取り組む

10. 組織的課題への対応

- (1) 一般社団法人としてふさわしい組織基盤の確立
 - ① 一般社団法人としてコンプライアンス（法令遵守）体制への取り組み
3条委員会（仮称）を中心にコンプライアンスに基づいた会運営を図る
 - ② 「事務局ハンドブック」の発行（追加資料）
 - ③ 理事研修会の開催
理事会開催時に、同日、直面する課題をテーマに研修
 - ④ 全国事務局長会議の開催
事務局を運営する責任者のレベルアップを目的とした研修会を開催
テーマについては、未定
日時：7月14日（土）15日（日）
会場：アワーズイン阪急（品川区大井町）
参加対象者：都道府県加盟組織事務局長を予定
- (2) 青年層患者の活性化を目指した取り組み
 - ① 青年層患者の諸課題解決のためのアプローチを考える青年研修会の開催
日時：8月25日（土）26日（日）
会場：アワーズイン阪急（品川区大井町）
参加対象者：都道府県加盟組織の青年層等の参加を予定
 - ② 地域の青年層患者の活性化を目的としたブロック代表者会議の開催
日時：4月7日（土）8日（日）
会場：ホテル東横イン品川駅南口天王洲
参加対象者：ブロック代表青年層患者の参加を予定
 - ③ ブロック部長会議の開催
ブロック代表者会議で協議した内容を各ブロックで実践し、青年層患者の患者会への参加など青年層の活性化のための具体的な取り組み

みを行う

日時：各ブロック内で協議し決定

会場：各ブロック内で協議し決定

参加対象者：ブロック内加盟組織の青年部長の参加を予定

(3) 組織強化、入会率の増加への取り組み

① 「プラスワン草の根運動」への取り組み（新規）

ア) 加盟組織と全腎協が連携した、医療機関、医療関係団体に向けた、患者会活動への理解と協力要請活動

イ) 全国の患者会を対象とした1病院患者会1名会員増への取り組み

ウ) 組織強化への取り組みに対して表彰（基準は検討中）

② 入会案内ポスターの改定と印刷及び啓発用グッズの作成

③ 透析医学会学術集会でのブース出展による医師、医療従事者などへの認知度を上げるための取り組み

日時：6月29日（金）～7月1日（日）

会場：神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル他（神戸市）

④ 都道府県組織及び地域を対象とした「特区チャレンジ事業」の継続

⑤ 加盟組織事務局運営推進のためのパソコン購入助成の実施（3年計画）

(4) 全国代表者会議の開催（新規）

加盟組織との連携強化及び諸課題の共有とその対策について協議を行うことを目的とした会議の開催

日時：11月17日（土）18日（日）

会場：アワーズイン阪急（品川区大井町）

参加対象者：都道府県加盟組織会長を予定

(5) 全腎協事務局体制の整備

① 事務局運営でのコンプライアンス（法令遵守）、ガバナンス（統治・統制能力）体制への取り組み、事務局体制、事務局員の業務・責任の明確化

② 事務局員のスキルアップのため、研修会等への参加

(6) 中長期の全腎協の運営、財政について検討する機関の設置

会員減少等を鑑み中長期（5年）の全腎協運営について引き続き検討

11. 事業推進のために

(1) 各種会議の開催

① 社員総会

第5回定時社員総会

日時：6月16日（土）17日（日）

会場：大森東急REIホテル

② 理事会

第17回通常理事会

日時：4月21日（土）22日（日）大阪

第12回臨時理事会

日時：5月19日（土）盛岡

第18回通常理事会

日時：9月22日（土）23日（日）大阪

第19回通常理事会

日時：1月26日（土）27日（日）東京

第20回通常理事会

日時：3月2日（土）3日（日）東京

会場：アワーズイン阪急、新大阪丸ビル、
ホテルメトロポリタン盛岡

③ 業務執行役員会

④ ブロック会議

⑤ 委員会体制

組織対策委員会

通院介護委員会

社会保障委員会

災害対策委員会

青年委員会

中長期運営検討委員会

(2) 事業推進体制

(3) 関係学会等との連携

(4) 関係団体との連携